

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日: 令和 3年 2月 10日

事業所名:

サービス種類:(例:児童発達支援・放課後等デイサービス)

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	部屋がいくつかあるが利用人数によっては手狭に感じるときもある	子供には十分なのでしょうがもう少し広さがあればと思う。大人が多いと狭く感じた	参加型の活動や面談など室内利用人数を意識して!
	2 職員の適切な配置	居るに越したことはないが現状は適切に配置していると思う	利用日はいつも同じ顔ぶれもあり全体はわからない	スタッフを周知できるような形を作る
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	各部屋は写真や文字などを使い分かりやすくしている 可能な限りバリアフリー化している	階段が凄いです	階段は避けて通れない分細心の注意を払っている
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	衛生面は時期的なものもあり行えている用途により部屋を使い分けている	見えないことですので判断は出来ません	時期が時期なだけに必要以上に意識している
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎月月例ミーティングと称し、行っている		回数を重ねていき改善を図っていく
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者による外部評価を行っていない		状況を見て検討していく
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	月例ミーティングなどで行っている		外部での研修自粛しているので動画など用いて質の向上を図っていく
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	ニーズや課題を確認し、他機関との連携なども行い検討し、作成している		違いが見せられる、感じられるような内容や計画を考えていく
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	各々に合わせた形を考え個別・集団活動を検討している	沿った内容だとは思いますが正直なところよそと比べても違いは少ないかなと思います	違いが見せられる、感じられるような内容や計画を考えていく!
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	本人の状況・保護者のニーズに合わせて項目は設定している		違いが見せられる、感じられるような内容や計画を考えていく!!

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	計画内容にあった支援をスタッフで共有し支援している	通い始めたころと違ってきており変化していると思います	現状を維持しつつ向上を図っていく
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	個別・集団とスタッフ全員で立案している		計画に沿うのは勿論であるが、新しい試みを増やして
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日などで利用時間に差はない。季節的なもの位である	プログラムは固定ですが内容の種類が増えてきたように思います 小学校の練習もしてくれておりありがたいです	必要に応じて検討していく
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	皆で考えることでバリエーションを増やしている		上記同様新しい試みを増やしていく
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	開始前にミーティングを行い確認している		行い方が固まっているように思うので変化をつけてい
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	SNSを活用し、情報の掲示を行い共有できるようにしている		内容は勿論、見て分かりやすい物を考えていく
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	SNSを活用し、情報の掲示を行い共有できるようにしている		内容は勿論、見て分かりやすい物を考えていく
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	モニタリング期間を設け実施、見直しを行っている		見直しに関してはモニタリング期間よりも短い期間で見直し向上を図っている	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	児童発達支援管理責任者が参画している		全てというわけではないが児童によっては担当指導員も参画している
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当児童の利用はない		検討はしているが未定である
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当児童の利用はない		検討はしているが未定である
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	保護者の希望に沿う形で行っている		保護者主体ではあるがより良い形を考えていく
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	該当児童の利用はない		該当児童の利用の検討はしていない
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	コロナ禍により外部での研修は行っていない		オンラインなどを活用しているが頻度は少なく機会を増やしていく
	7 児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	コロナ禍により行っていない	希望はありません	今の状況下でわざわざというところはある
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	コロナ禍により行っていない	希望はありません	今の状況下で行い難いが、利用者に求められていないところもある

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時・利用時どちらも丁寧に伝えられている 質問を受け付けることも周知している	わからなかったことはないです	より向上を図っていく
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	伝わりやすさを考え丁寧にやっている	わかりやすいと思います	上記同様より向上を図っていく
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	要望に応える形ではあるが親子で行えるものを提供している	もっと教えてほしいです！	要望に沿えるように質の向上を図っていく
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時などに保護者と情報交換を行い相互理解を図っている	お話が長いこともありますがよく見てくれているのだと思います	迷惑にならないようわかりやすく簡潔に行えるようにしていく
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	面談・電話対応を行っている	希望すればすぐに面談させていただきます	コロナ禍もあり電話対応が多いので口頭で上手く伝える工夫が必要である
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	コロナ禍により行っていない	お話は伺いましたが参加はしにくい状況	考えてはいるが現状行えていない コロナの収束を待つ
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情体制は作っているが現状苦情はない	特に苦情というほどの不満はありません	苦情がない現状を維持していく
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	SNSなどで情報交換に努め、得た情報を活用している	気軽に行えるのでありがたいです	互いにより分かりやすい形を考え作っていく
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	活動・イベント情報を書面、SNSなどで伝えている	コロナもありイベントはなくなりましたが活動などはお知らせさせていただきます	広報などはないが現状周知は出来ている わかりやすい情報を心掛けていく
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	気軽に知り得ないように厳重に管理している	流出しているように思いませんので管理できていると思います	口頭での流出もあるので職員には意識してもら

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	それぞれのマニュアルを作成しており、職員・保護者に周知している	事業所内に掲示していました 読ませていただきました	周知は行えていると思うので内容の理解に努めていきたい
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的に避難訓練を行っている	訓練時の様子をお聞きしています	地震や火事といった想定でも同じ状況ばかりではなく様々な状況を想定して行っていく
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	職員研修を行い、理解を図っている		内容など考え直し、理解を深めていけるようにす
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	必要な状況等説明し、保護者の同意を得ている		現状行う事はないが想定はしている そういった必要のない状況作りに努めていく
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	保護者に確認を取り対応している		現状アレルギーの利用児はいない のちに現れることもあるので様子には注意を払う
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	報告書を作成しており掲示・回覧し職員に周知し共有・再発防止を心掛けている		話し合いの場を設け再発防止に努めていく

